

コンピュータ概論 A/B レポート

— T_EX でマクロを作ってみる —

出題 2012/06/26

学科 数学科

学年 1 年

番号 9999

Mail kurino@math.cst.nihon-u.ac.jp

氏名 栗野俊一

1 自分の名前のマクロ

自分の名前を表すマクロ `\MyName` を定義する。

そうすると、直に、このマクロを利用する事ができる。

「私の名前は 栗野俊一です」といった感じ。

他にも、自分の学生番号を表す、`\MyNumber` なども定義してみよう。

「私の番号は 9999 です」と利用できる。

2 引数付のマクロ

資料に従って、自分なりの引数付きマクロをつくってみる。TeX なんだから、やっぱり、数式かな。例えば、4 つの引数をつけて、2 次の正方行列にするなんて直ぐに利用しそうだ。

使う時は、数式モードで利用する。

$$A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}, B = \begin{pmatrix} 1 & 2 \\ 3 & 4 \end{pmatrix}$$

三次元の`\MatThree` も作ってみよう。